

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の火災を想定した通報、消火、避難訓練は行っているが十分ではない。また、地域住民の参加がない。さらに安全対策マニュアルが具体的ではない。	火災だけでなくその他の災害(地震、風水害など)についても訓練を実施する。また地域住民にも参加をお願いする。安全対策マニュアルを見直す。	現在の5月、11月の他に3回の自主訓練を計画する(合計年間5回の訓練)。訓練については火災を中心に地震を想定した訓練もとり入れる。地域住民の参加については運営推進会議での呼びかけや民生委員・町内会との交流を深め参加をお願いする。安全対策マニュアルについては作り直し、あるいは補足を行う。	12ヶ月
2	36	プライバシーについて意識しながら日々のケアができていない。また、気づかないうちにプライバシーを損ねていることもあるかもしれない。それはプライバシーについての研修が不足していると思われる。	日々のケアのなかで何気なく行っていること、今まで当たり前に行ってきたことがプライバシーを損なっていないか。プライバシーについて意識してケアができるようにする。	個人情報保護法などを中心にプライバシーに関する研修を行い、日々のケアと照らし合わせ、問題提起、改善を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。